

平成18年度「障害者週間」行事

東京会場

1. 障害者週間シンポジウム

日 時：平成18年12月3日（日） 13時30分より17時まで

会 場：東京ウィメンズプラザ（東京都渋谷区）

内 容：商店街や福祉施設などの地域における様々な場面で、障害のある人となない人との「共生」する事例を紹介し、共生社会の実現に向けた今後の課題と方策について考えるシンポジウムを開催。

時間	内 容
13:30	<p>(1)オープニングセレモニー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 主催者挨拶 ・ アトラクション ハンドベル演奏 筑波大学附属盲学校ハンドベルクラブOG会「あかね」
14:00	<p>(2)シンポジウム</p> <p>商店街や福祉施設などの地域における様々な場面で、障害のある人となない人との「共生」する事例を紹介し、共生社会の実現に向けた今後の課題と方策について考える。</p> <p>事例紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 袴 俊介 氏 明治連合振興町会会長（大阪市西区） 施設コンフリクトを乗り越えた町内会の多方面に渡る活動 ・ 菅原雄一郎 氏 秋田ボランティア協会会長（秋田県秋田市） ボランティアを通じた市民の社会参加の枠組みづくり ・ 藤田泰洋 氏 自立支援センターかごしま理事長（鹿児島県鹿児島市） 商店街の空き店舗を利用した作業所を中心に、地域の活性化への取組 ・ 松坂 優 氏 特定非営利活動法人わーかーびいー理事長（北海道南幌町） 南幌町や札幌近郊において様々な福祉の拠点から地域づくりに取組 <p>パネルディスカッション</p> <p>コーディネーター：小澤 温 氏 東洋大学ライフデザイン学部教授</p> <p>パネリスト：上記事例発表者4名</p>
17:00	閉会

2. 障害者週間連続セミナー

日 時：平成18年12月4日(月)～12月5日(火)

会 場：有楽町朝日スクエア (東京都千代田区)

内 容：2日間にわたって、国の省庁や障害者を支援する民間団体が、教育、福祉、雇用などに関わる様々な課題を取り上げセミナーを開催するほか、障害者を取り上げた映画の上映会等を行い、様々な角度から障害や障害者について考えます。

全体の問い合わせ先

財団法人国際障害者年ナイスハート基金

電話:03-3434-2170 FAX:03-5401-0681

なお、各セミナーの詳細につきましては、それぞれの開催団体へお問い合わせください。

12月4日(月)	
時間	内容
10:00 ～ 11:30	<p>NISE障害者週間 2006 講演 「共生社会をつくるために - 障害のある子どもの教育の視点から - 」 講師：千田 耕基 氏 (独)国立特殊教育総合研究所教育支援研究部長・上席総括研究員 主催：(独)国立特殊教育総合研究所 文部科学省初等中等教育局特別支援教育課 問合先：(独)国立特殊教育総合研究所 総務部総務課広報・国際交流係 Fax:046-839-6919 e-mail:a_koho@nise.go.jp</p>
13:00 ～ 14:30	<p>身体障害者補助犬ってなあに？ 主催：厚生労働省 問合先：NPO法人日本介助犬アカデミー TEL:045-475-4925 FAX:045-475-4926 e-mail:info@jsdra.jp</p>
15:00 ～ 17:00	<p>障害者雇用啓発誌「働く広場」公開座談会 障害者の就職への移行に向けた今日的課題とその対応について 座談会メンバー： 目白大学人間社会学部教授 松矢 勝宏 氏(座長)他 主催：独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構 / 厚生労働省 問合先：独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構 企画啓発部 啓発課 TEL:03-5400-1627 Fax:03-5400-1635 e-mail:hiroba@jeed.or.jp</p>
18:30 ～ 20:30	<p>映画会「A I K I」 2002年 / 日活 / 天願大介監督作品 / 119 分 / 出演：加藤晴彦、ともさかりえ他 主催：内閣府 問合先：(財)ナイスハート基金 TEL:03-3434-2170 Fax:03-5401-0681 e-mail:info@niceheart.or.jp</p>

12月5日(火)	
時間	内容
10:00 ~ 11:30	<p>座談会：障害のある子のきょうだいへの支援について 主催：(財)ナイスハート基金、全国障害者と共にあゆむ兄弟姉妹の会 問合せ先：(財)ナイスハート基金 TEL:03-3434-2170 Fax:03-5401-0681 e-mail:info@niceheart.or.jp</p>
13:00 ~ 14:30	<p>講演会 障害者の人権 国連障害者の権利条約 講師 長瀬 修 氏 東京大学大学院経済学研究科特任助教授 主催/問合せ先：(財)人権教育啓発推進センター TEL:03-5777-1915 FAX:03-5777-1803</p>
15:00 ~ 17:00	<p>映画会 Believe 2005年/ableの会、小栗謙一監督作品 主催/問合せ先：(財)人権教育啓発推進センター TEL:03-5777-1915 FAX:03-5777-1803</p>
18:30 ~ 20:30	<p>朗読劇「葉っぱのフレディ」 語り：松田和子 氏(語り部・中途失明者) ピアノ：工藤雄一 氏 主催：内閣府 問合せ先：(財)ナイスハート基金 TEL:03-3434-2170 Fax:03-5401-0681 e-mail:info@niceheart.or.jp</p>

3 . 障害者週間の集い

日 時：平成18年12月6日（水） 13時より17時まで

会 場：有楽町朝日ホール（東京都千代田区）

内 容：障害者週間を記念して、全国の小中学生等から公募した「心の輪を広げる体験作文」及び「障害者週間のポスター」の優秀作品の表彰式を行うとともに、知的障害者の家族の生活をテーマとしたドキュメンタリー映画「ありがとう」の上映と同映画の監督による講演を行う。

時間	内 容
13:00	(1)「心の輪を広げる体験作文」 「障害者週間のポスター」最優秀賞受賞者の表彰式 審査講評 内閣総理大臣表彰 後援団体副賞贈呈 心の輪を広げる体験作文最優秀賞朗読 小学生部門、中学生部門、高校生・一般市民部門
13:50	休憩
14:10	(2)映画「ありがとう」と講演 「ありがとう」 伊勢真一監督作品 / 2006年 16mm 105分 / 映画「ありがとう」製作上映委員会、いせフィルム 講演：伊勢真一 氏 映画監督
16:45	閉会

4 . みんなでつくる共生社会パネル展

日 時：平成18年12月3日（日）～12月6日（水）

会 場：東京メトロ日比谷線銀座駅コンコース（東京都中央区）

内 容：障害者週間を記念して、全国の小中学生等から公募した「心の輪を広げる体験作文」及び「障害者週間のポスター」の優秀作品の展示。

大阪会場

1. みんなでつくる共生社会パネル展

- 日 時：平成18年12月8日(金)～12月10日(日)
会 場：梅田スカイビル 40階空中庭園(大阪府大阪市北区)
内 容：障害者週間を記念して、全国の小中学生等から公募した「心の輪を広げる体験作文」及び「障害者週間のポスター」の優秀作品の展示。

2. シンポジウム

「障害者と社会、地域のつながりを深めよう～共生社会のために」

- 日 時：平成18年12月8日(金) 13時より17時15分
会 場：梅田スカイビルタワーイーストスカイルーム(大阪府大阪市北区)
共 催：内閣府/障害者週間協賛行事大阪実行委員会(大阪府・市、関西経済4団体と障害者関係の民間団体から構成)(行政と経済界、NPO等の民間団体の協働による事業実施が特徴)
内 容：福祉ジャーナリスト村田幸子氏による基調講演に引き続き、誰もが障害のあるなしにかかわらず地域で同じように暮らしていくための課題について、4つの分科会に分かれてパネルディスカッションを実施。

13:00	主催者挨拶 早瀬 昇 氏 大阪実行委員会委員長 内閣府代表者 関西経済団体代表者
13:20	障害者施策の最近の動向について 内閣府障害者施策担当参事官
13:35	基調講演 村田幸子 氏 福祉ジャーナリスト・中央障害者施策推進協議会委員
14:25	休憩
14:40	分科会 (1) 職場で無限の可能性を 障害者の社会参加の機会を拡大するため、さまざまな企業や団体が就労機会、就労条件の整備、努力・工夫を進めています。先進の具体事例を紹介しながら、それらを支える人々との連携や更なる挑戦の課題を探ります。 コーディネーター：早瀬 昇 氏 社会福祉法人大阪ボランティア協会事務局長 パネリスト：益永 剛 氏 株式会社ニッセイ・ニュークリエーション常務取締役 小尾隆一 氏 社会福祉法人大阪知的障害者育成会次長 戸田幸彦 氏 株式会社かんでんエルハート顧問

	<p>(2) 障害者の働く機会創出と自立支援</p> <p>障害者の自立のため、就労の機会拡大、ビジネスとして循環できる仕組みづくり、さらにはそれらを支える地域、施設、企業の取り組みも重要です。それぞれの立場から現状について報告し、更なる挑戦の課題を探ります。</p> <p>コーディネーター：高橋陽子 氏 社団法人日本フィランソロピー協会理事長 パネリスト：北村満 氏 オムロン京都太陽株式会社代表取締役社長 小島靖子 氏 スワンベーカリー十条店取締役 板原克介 氏 社会福祉法人いずみ野福社会理事長 厚生労働省担当官</p> <p>(3) 障害者が出かけやすい街へ～交通バリアフリーを中心に</p> <p>「まちで普通に暮らす」ノーマライゼーションの実現のためには、交通機関や公共施設でのバリアフリー化などが必須の要素になってきています。自主的な先進事例を紹介し、更なる挑戦の課題を探ります。</p> <p>コーディネーター：高橋儀平 氏 東洋大学ライフデザイン学部教授 パネリスト：神谷昌平 氏 阪急電鉄株式会社鉄道技術部副部長 国土交通省担当官 他</p> <p>(4) いつも誰もが使いやすいユニバーサルデザイン・サービスの広がり</p> <p>誰でもが使いやすいユニバーサルデザインは産業界でも広がっています。同時に、それぞれの障害に即した個別性の高いサービス提供や製品提供も同時にさまざまな生活関連ビジネスにおいて広がっています。それらの先進事例を取り上げ、課題を探ります。</p> <p>コーディネーター：高嶋健夫 氏 (財) 共用品推進機構機関誌「インクル」編集長 パネリスト：大島友子 氏 マイクロソフト株式会社技術企画室シニアマーケティングスペシャリスト 徳永和彦 氏 グンゼ株式会社メンズ&キッズカンパニー営業統括課新規チャネル開拓推進室室長 後藤義明 氏 国際ユニヴァーサルデザイン協議会副理事長</p>
16:00	休憩
16:15	<p>全体会 - 分科会報告とまとめ</p> <p>コーディネーター：村田幸子 氏 パネリスト：各分科会のコーディネーター各氏</p>
17:15	閉会

学校におけるバリアフリーコンサート

日 時 及 び 会 場： 下記の表のとおり。

内 容：自らが障害者である又はメンバーに障害者を含む音楽家が、小、中学校を訪問し、音楽を通じて子どもたちと交流する中で、障害について共に考える。

開催日	県 名	小学校	訪問者
12月4日 (月)	福井県	ふくい 福井市立麻生津小学校	時田直也(声楽家)
	和歌山県	ありだ がわ かみむつがわ 有田川町立上六川小学校	アツキヨ(歌手)
		ありだ がわ いしがき 有田川町立石垣小学校	アツキヨ(歌手)
12月7日 (木)	佐賀県	さが 佐賀市立金立小学校	アツキヨ(歌手)
		みやき 町立中原中学校	アツキヨ(歌手)
12月8日 (金)	福島県	ふくしま 福島市立渡利小学校	アツキヨ(歌手)

事業広報

1. 障害者週間のポスター掲示	62,000枚
(1) 都道府県・指定都市等を通じた掲示	約15,000枚
(2) 全国小・中・高等学校	約41,000枚
(3) 鉄(軌)道駅	約3,400枚
(4) その他	約2,600枚

2. ホームページ

期 間：平成18年11月より12月まで

内 容：障害者週間にちなんだ各省庁・地方公共団体、各種団体の取組をまとめて掲載。

<http://www.shogaisha-shukan-h18.net/index.html>